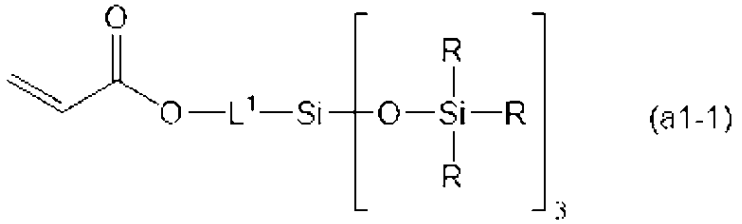
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和7年3月12日(2025.3.12)

【国際公開番号】WO2024/209937
【出願番号】特願2024-569800(P2024-569800)
【国際特許分類】
*C08F220/18(2006.01)*
*C08F230/08(2006.01)*
*C08F297/00(2006.01)*
*C09D 7/47(2018.01)*
*C09D201/00(2006.01)*
*G03F 7/004(2006.01)*
【ＦＩ】
C08F220/18
C08F230/08
C08F297/00
C09D 7/47
C09D201/00
G03F 7/004504

【手続補正書】
【提出日】令和6年11月26日(2024.11.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
下記式（ａ１－１）で表される化合物である重合性単量体（ａ１）、並びに、下記式（ａ２－１）で表される化合物、下記式（ａ２－２）で表される化合物、下記式（ａ２－３）で表される化合物および下記式（ａ２－４）で表される化合物からなる群から選択される１種以上である重合性単量体（ａ２）を少なくとも重合成分とするレベリング剤。

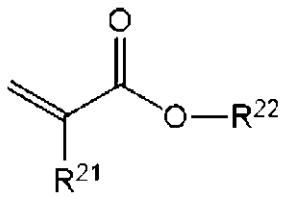
【化１】



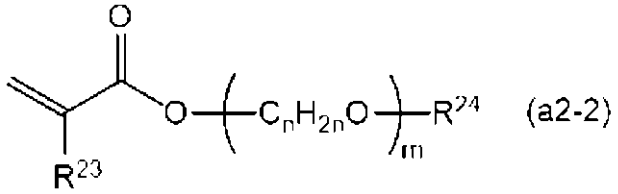

(a1-1)

（前記式（ａ１－１）中、
Ｒはそれぞれ独立に炭素原子数１～３のアルキル基である。
Ｌ1は２価の有機基又は単結合である。）

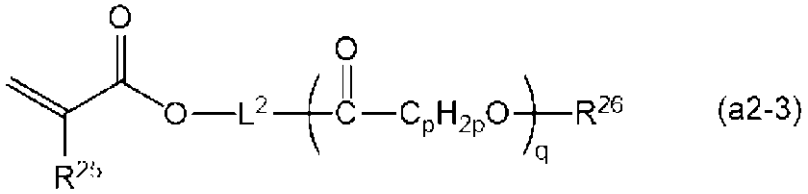
【化２】



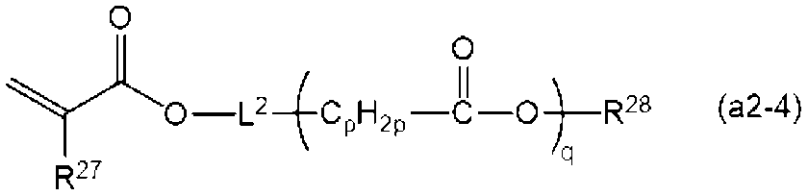
(a2-1)



(a2-2)



(a2-3)



(a2-4)

（前記式（ａ２－１）、（ａ２－２）、（ａ２－３）および（ａ２－４）中、
Ｒ$^{21}$は水素原子又はメチル基であり、
Ｒ$^{22}$は炭素原子数１～１８のアルキル基であり、
Ｒ$^{23}$は水素原子又はメチル基であり、
Ｒ$^{24}$は水素原子又は炭素原子数１～１８のアルキル基であり、
Ｒ$^{25}$は水素原子又はメチル基であり、
Ｒ$^{26}$は水素原子、炭素原子数１～１８のアルキル基、又は炭素原子数１～１８のエーテル結合を有するアルキル基であり、
Ｒ$^{27}$は水素原子又はメチル基であり、
Ｒ$^{28}$は水素原子、炭素原子数１～１８のアルキル基、又は炭素原子数１～１８のエーテル結合を有するアルキル基であり、
Ｌ$^{2}$は２価の有機基又は単結合であり、
ｎは１～４の範囲の整数であり、ｍは繰り返し数を示し、ｐは１～１０の範囲の整数であり、ｑは繰り返し数を示す。）

【請求項２】
Ｒ$^{21}$、Ｒ$^{23}$、Ｒ$^{25}$およびＲ$^{27}$がそれぞれ水素原子である請求項１に記載のレベリング剤。

【請求項３】
前記式（ａ１－１）で表される化合物由来の構成単位の含有割合が、前記重合成分全量の２０質量％～８０質量％の範囲である請求項１又は２に記載のレベリング剤。

【請求項４】
前記重合性単量体（ａ１）以外の重合成分の５０質量％以上が、重合性不飽和基がアクリロイル基である重合性単量体である請求項１又は２に記載のレベリング剤。

【請求項５】

フッ素原子を含まない請求項１又は２に記載のレベリング剤。
【請求項６】
前記重合性単量体（ａ１）の重合体ブロックおよび前記重合性単量体（ａ２）の重合体ブロックを有するブロック共重体である請求項１又は２に記載のレベリング剤。
【請求項７】
数平均分子量が１，０００～５００，０００の範囲にある請求項１又は２に記載のレベリング剤。
【請求項８】
請求項１又は２に記載のレベリング剤を含むコーティング組成物。
【請求項９】
請求項８に記載のコーティング組成物の塗膜。
【請求項１０】
請求項１又は２に記載のレベリング剤を含むレジスト組成物。
【請求項１１】
アルカリ可溶性樹脂を含有し、前記アルカリ可溶性樹脂１００質量部に対して前記共重合体の含有量が０．０５質量部以下である請求項１０に記載のレジスト組成物。
【請求項１２】
請求項１０に記載のレジスト組成物を硬化してなる硬化物。
【請求項１３】
請求項１又は２に記載のレベリング剤を含む物品。